kahaku event 05

国立科学博物館イベント情報　September 2008 no.5

Event Schedule イベントスケジュール

毎月開催のイベント（10・11月分）についてご案内します。事前のお申し込みの必要はありません。　◎は終く

ディスカバリートーク　10月

	テーマ	研究部	講師
4日(土)	最近の天文学の話題（地球館B3F）	理工学	洞口俊博
	身近な貝類（地球館1F）	動物	齋藤 寛
5日(日)	石の見分け方（地球館B2F）	地学	堤 之恭
	日本のトウヒレン属植物（日本館1F）	植物	門田裕一
11日(土)	日本人の頭蓋形態の時代的変化とその要因（地球館1F）	人類	溝口優司
	チャマダラキリガとその仲間たち（日本館1F）	動物	大和田守
12日(日)	最新恐竜学（地球館1F）	地学	真鍋 真
	海に住む星とキュウリとハリネズミ（地球館1F）	動物	藤田敏彦
13日(祝)	ロボットのはなし（日本館）	理工学	鈴木一義
	ソリフネソウのはなし（地球館B2F）	植物	秋山 忍
18日(土)	陸隕土を掘りに行く（地球館B2F）	地学	斎藤めぐみ
	ゾウの話（地球館B2F）	動物	川田伸一郎
19日(日)	バスは、どうしていつも遅れてー緒にやってくる？（地球館1F）	理工学	新島正裕
	タコクラゲの正体（地球館B2F）	動物	佐河 淳
25日(土)	哺乳類の進化（地球館1F）	地学	冨田幸光
	ナンジャモンジャゴケの正体を探る（日本館1F）	植物	植田正信
26日(日)	発掘から考える（日本館2F）	人類	篠田謙一
	昆虫のさまざまなかたちとくらし（地球館B2F）	動物	野村周平

11月

日程	テーマ	研究部	講師
1日(土)	物質展示の概要（地球館B3F）	理工学	宮林文男
	いろいろな貝のはなし（地球館1F）	動物	長谷川和範
2日(日)	アンモナイトの絵を科学的に描くコツ（日本館1F）	地学	重田康成
	系統広場の歩き方（地球館1F）	植物	北山太樹
3日(祝)	日本列島の成立について（日本館3F）	地学	横山一己
	深海にすむ甲殻類（地球館1F）	動物	小松浩典
8日(土)	戦没者遺骨収集事業について（地球館B2F）	人類	坂上和弘
	「断根のふしぎ」のみどころ（地球館1F）	植物	細矢 剛
9日(日)	隕石と太陽系（地球館B3F）	理工学	米田成一
	海の哺乳類ー最近の話題（地球館1F）	動物	山田 格
15日(土)	どうしてマグマは噴火するのか（地球館B2F）	地学	佐野貴司
	クモのはなし（地球館 ず）	動物	小野展嗣
16日(日)	科学博物館日本超重地見学ツアー（日本館1F）	理工学	清水屋一
	在の色の発現の仕組みを探る（地球館1F）	植物	岩科 司
22日(土)	第6回国際鉱物学博物館会議（地球館B2F）（コロラド州デンバー）について	地学	宮脇律郎
	魚の子供と大人（地球館1F）	動物	松浦啓一
23日(日)	日本の海生哺乳類化石４ ―海牛の仲間― （日本館1F）	地学	甲能直樹
	太古のきのこの秘密（地球館1F）	植物	保坂健太郎
24日(祝)	日本の近代建築（地球館2F）	理工学	久保田稔男
	ダイオウイカを魚拓する（地球館1F）	動物	窪寺恒己
29日(土)	古人類の生体復元（地球館B2F）	人類	馬場悠男
	地衣類がつくるドッキリ化学成分（地球館 ず）	植物	大村嘉人
30日(日)	IBMSチャレンジシャー号の航海（地球館B2F）	地学	谷村好洋
	魚の学名の話（地球館1F）	動物	瀬原健人

土・日・祝日に科博の研究者が交代で、展示や研究内容などについての解説や質疑応答などを行います。

定員　各回15名（先着順）
時間　上段：11時、13時　下段：12時、14時（各回約30分）
受付　各集合場所にて受付（予約、事前申込み不要）
集合　日本館の各階ディスカバリートーク受付、または地球館の各階ディスカバリーポケット

※予定していない内容は変更する場合があります。最新の内容は、科博ホームページのイベント情報をご覧いただくか、研究推進課（連絡先は中面に記載）までお問い合わせください。

夜の天体観望公開

上野本館（毎月第1、第3金曜に実施）
○日程：10/3、10/17、11/7、11/21　○時間：18 時 30 分から約 2 時間（晴天時）　○会場：上野本館　○講師：理工学研究部 西城恵一、洞口俊博　○対象：一般入館者　○申込：不要　○参加費：夜間入館料（一般 300 円、高校生以下は無料）　○備考：夜間入館口からの入館　○観察できる主な天体：月（11/7のみ）、木星（10月のみ）、天王星、海王星、二重星、星団、星雲

筑波実験植物園（毎月第2、第4土曜に実施）
○日程：10/11、10/25、11/8、11/22　○時間：日暮（10月は17時45分頃、11月は17時15分頃）から約2時間（晴天時）　○会場：筑波実験植物園　○講師：理工学研究部 西城恵一、洞口俊博　○対象：40 名（一般入園者）　○申込：1ヶ月前から 029-851-5159 にて前日まで受付。定員になり次第〆切。○参加費：夜間入園料（一般 300 円、高校生以下は無料）　○観察できる主な天体：月（10/11、11/8のみ）、木星、天王星、海王星、二重星、星団、星雲

教育ボランティア特別企画

各イベントの詳細はホームページのイベント情報をご覧いただくか、電話（代表 03-3822-0111）にてお問い合せください。

化石のレプリカ作り
○日程：10/5　○時間：10 時 30 分、12 時 30 分、14 時（1回約 60 分）　○定員：1 回 12 名（小中学生）　○会場：上野本館 地球館 3 階実験実習室　○参加費：50 円　○10時より実施会場にて受付

サイエンス・ラボ ◎
○日程：10/11、11/8　○時間：10 時～ 12 時 30 分、13 時～ 15 時 30 分（1回約 30 分）　○会場：上野本館 地球館 3 階エレベーターホール　○対象：中学生以上　○10時より実施会場にて順次受付　○備考：10 月は「アルコール分解酵素から見る日本人のルーツ」、11 月は「浮沈子の科学」です。

変形菌・きのこ・もやしもんのカビの観察
○日程：10/11　○時間：10 時～ 12 時、13 時～ 15 時（1回約 20 分）　○会場：上野本館 地球館 3 階実験実習室　○対象：小学生以上　○9 時 50 分より実施会場にて受付

土の中の生きもの
○日程：10/19　○時間：「実習」13 時 45 分～ 15 時 30 分（約 120 分）　○定員：15 名（小学生とその保護者）　○集合場所：上野本館 地球館案内所前　○参加費：保険料 50 円（当日集めます）　○13 時より受付

たねのヒミツをさがしてみよう
○日程：10/26　○時間：10 時 30 分～ 12 時 30 分、13 時 30 分～ 15 時 30 分（1回約 25 分）　○会場：上野本館 地球館 3 階実験実習室　○対象：小学生以上　○10 時より実施会場にて受付

いろいろな砂
○日程：11/2　○時間：「標本作り」10 時 30 分～ 12 時、13 時～ 15 時 30 分（1回約 15 分）、「砂絵」10 時 30 分、13 時、14 時、15 時（1回約30分）　○定員：「標本作り」は定員無し、「砂絵」は 1 回 10 名　○会場：上野本館 地球館 3 階講義室　○対象：小学生以上　○10 時 30 分より実施会場にて受付

森の遊び
○日程：11/9　○時間：11 時、13 時、14 時（1回約 45 分）　○定員：1 回 24 名　○会場：上野本館 地球館 3 階実験実習室　○対象：小学生以上　○10 時 30 分～ 14 時に実施会場にて受付

おしばのバウチ葉書を作ろう
○日程：11/15　○時間：10 時～ 12 時、13 時～ 15 時　○会場：地球館 3 階エスカレーターホール　○対象：小中学生　○参加費：100 円　○9 時 50 分より実施会場にて順次受付

身近な植物で染めてみよう
○日程：11/16　○時間：10 時 30 分、11 時 20 分、13 時、14 時、15 時（1回約 40 分）　○定員：1 回 10 名（小学生以上）　○会場：上野本館 地球館 3 階実験実習室　○参加費：200 円　○10 時 30 分より実施会場にて受付

版画を刷ってきのこの気持ちを伝えよう
○日程：11/22　○時間：10 時～ 12 時、13 時～ 15 時（1回約 30 分）　○会場：上野本館 地球館 3 階エスカレーターホール　○定員：1 回 10 名（小学生以上）　○参加費：50 円　○9 時 50 分より実施会場にて受付

万華鏡つくり
○日程：11/23　○時間：10 時 30 分、11 時 20 分、13 時 30 分、14 時 20 分（1回約 40 分）　○会場：上野本館 地球館 3 階実験実習室　○定員：1 回 12 名（小学生以上）　○参加費：150 円　○10 時 15 分より実施会場にて受付

地震の立体模型を作ろう！
○日程：11/29　○時間：11 時～ 12 時 30 分、13 時 30 分～ 15 時 30 分（1回約 20 分）　○定員：1 回 9 名（小学生以上）　○会場：上野本館 地球館 3 階エスカレーターホール　○参加費：50 円　○10 時 30 分～ 12 時、13 時 20 分～ 15 時に実施会場にて順次受付

冬芽
○日程：11/30　○時間：10 時 30 分～ 12 時、13 時～ 15 時　○会場：上野本館 地球館 3 階実験実習室　○10 時より実施会場にて受付

Friends of the Museum　友の会入会のご案内

常設展の無料入館や雑誌 milsil の送付など６つの特典がついた国立科学博物館友の会にぜひご入会ください。会費は個人会員・一般では１年間 4,000 円。詳しくは日本館地下友の会カウンター（代表 03-3822-0111）にお問い合せください。

Exhibition Schedule　展示のご案内

金GOLD 黄金の国ジパングとエル・ドラード展　～9月21日(日)
金の性質や産地、歴史、利用など多方面にわたる展示を行い、日本が世界に誇れる金資料を紹介します。また、日本とコロンビアの外交関係樹立100周年を記念して、エル・ドラード伝説で有名なコロンビアの至宝も紹介します。
入館料○一般・大学生／1,400円(1,200円)、高校生／600円(500円)
中学生以下無料　※（ ）内は20名以上の団体　※常設展もご覧いただけます。

標本の世界　9月13日(土)～11月9日(日)
詳細は1ページをご覧下さい。

鳴く虫の文化誌　会場：附属自然教育園　～ 9月28日(日)

絶滅危惧植物展　会場：筑波実験植物園　10月 4日(土)～10月13日(月・祝)

菌類のふしぎーきのことカビと仲間たち
詳細は1ページをご覧下さい。　10月11日(土)～2009年 1月12日(月・祝)

自然教育園の森　会場：附属自然教育園　10月11日(土)～11月16日(日)

関孝和三百年祭記念 数学 日本のパイオニアたち
11月22日(土)～2009年 1月12日(月・祝)
関孝和を中心とした江戸の和算家から明治以降の数学者・菊池大麓と高木貞治、そして日本人初のフィールズ賞受賞者・小平邦彦を紹介します。

特に表記のないものについては通常入館料でご覧いただけます。

利用案内

【上野本館】
所在地：台東区上野公園7-20
常設展示：一般・大学生600円（300円）
（ ）内は20名以上の団体
高校生以下は無料
開館時間：9:00～17:00（入館は16:30まで）
金曜日は9:00～20:00（入館は19:30まで）

【新宿分館】
所在地：新宿区百人町3-23-1

【産業技術史資料情報センター】
所在地：中央区日本橋室町２－１－１
三井本館５階

【自然教育園】
所在地：港区白金台5-21-5
入園料：一般・大学生300円
高校生以下は無料
開館時間：9月1日～4月30日
9：00～16：30（入園は16：00まで）
5月1日～8月31日
9：00～17：00（入園は16：00まで）

【筑波実験植物園】
所在地：つくば市天久保4-1-1
入園料：一般・大学生300円（200円）
（ ）内は20名以上の団体
高校生以下は無料
開館時間：9:00～16:30（入園は16:00まで）

milsil 自然と科学の情報誌［ミルシル］
ミュージアムショップで発売中！定期購読も受付中！

国立科学博物館
National Museum of Nature and Science

下町の、心にしみるおいしさがあります。
洋食 黒船亭
TEL：3837－1617
営業時間：11：30～22：45
（ラストオーダー：22：00　上野ABAB前　年中無休）　人気ランチライス ¥1,470

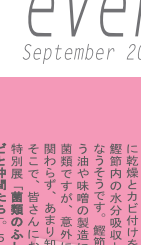
あんみつ みはし
季節の甘味をお楽しみください。
ご来店をお待ちしております。
本店：台東区上野4-9-7
TEL:03-3831-0384
http://www.mihashi.co.jp

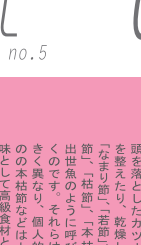
創業明治5年　眼下に広がる水と緑。上野の森の高台で過ごす至福の時間
上野精養軒
〒110-8715　東京都台東区上野公園4-58　TEL 03-3821-2181㈹　FAX 03-3822-1330　http://www.seiyoken.co.jp

制作編集：独立行政法人国立科学博物館広報・サービス部広報課
２００８年９月発行

日本食に欠かせないダシと言えば鰹節ですが、一口に鰹節と言っても、製造工程の違いで種類が分かれます。頭を落としたカツオは茹でたり形を整えたり、乾燥したりするうちに「なまり節」、「枯節」、「荒節」、「裸節」、「枯節」、「本枯節」と、まるで出世魚のように呼び名が変わっていくのです。それらは味についても大きく異なり、個人的好みはあるものの本枯節などは上品でまろやかな味として高級食材と言われています。

そんな本枯節の出世の役者と言えるのが、菌類の仲間「カビ」。裸節に乾燥とカビ付けを繰り返すことで、鰹節内の水分吸収と脂肪分解をおこなうそうです。鰹節だけでなく、しょう油や味噌の製造にも活躍している菌類ですが、あまり知られていません。そこで、皆さんにお勧めしたいのが特別展「**菌類のふしぎーきのことカビと仲間たち**」。500点あまりの標本や資料で、我々の生活に欠かせないカビの話はもちろん、菌類について詳しく解説します。ナビゲーターとしてマンガ「もやしもん」のキャラクターも登場しますのでお楽しみに。





さて、鰹節では大活躍の「カビ」ですが、博物館の標本にとっては怖い天敵となります。展示資料や収蔵庫の中でカビが繁殖してしまい、標本資料が失われることも少なくありません。博物館の大事な役目として「資料の収集、保管」というものがありますので、こちらは鰹節のように「こ自由にどうぞ」とはさすがに言えません。

多くの資料を収集し、研究してさまざまな用途に活用する博物館の役割をご紹介するのが企画展「**標本の世界**」です。展示だけでない博物館の役割を標本を通してご紹介します。国立科学博物館に収蔵されている380万点以上の標本の中から、標本とは何か、標本を集めることにより何が分かるか、そして標本がどのように活用されているかをお伝えします。

使い方によって様々な面を見せる菌類。ちなみに最近、巷では「カビレン（カビレル稚れた）」の意味から、年配の男性に好意を寄せる女性のこと）が流行っているそうです。だからといって、男性は本枯節のようにカビ付けしても「上品でまろやかに」にはなりませんのでご注意下さい。

Pick up!

National Museum of Nature and Science Information

菌類のふしぎーきのことカビと仲間たち

会　期　○10月11日(土)～2009年1月12日(月・祝)
開館時間○9時～17時　※毎週金曜日は夜間開館20時まで。
（入館は各開館時間の30分前まで。）
休 館 日○毎週月曜日（祝日の場合は開館し、翌火曜日が休館）
12月28日～1月1日
入 館 料○一般・大学生／1,300円(1,200円)、小・中・高校生／500円(400円)
※（ ）内は前売り、20名以上の団体
金曜限定ペア得ナイト券 2,000円　※2名同時入場　※男女問わず
※常設展もご覧いただけます。
※障害者手帳をお持ちの方とその介護者1名は無料。
友の会会員は1回に限り無料にて入場できます。チケットの配布は10月11日(土)より友の会カウンターで行います。
ホームページ
○国立科学博物館 www.kahaku.go.jp
公式ホームページhttp://www.tbs.co.jp/kinruiten
問い合わせ
○03－5777－8600（ハローダイヤル）
主　催　○国立科学博物館、ＴＢＳ

標本の世界

会　期　○9月13日(土)～11月9日(日)
開場時間○9時～17時　※毎週金曜日は夜間開館20時まで。
（入館は各開館時間の30分前まで。）
休 館 日○毎週月曜日（祝日の場合は開館し、翌火曜日が休館）
入 場 料○通常入館料でご覧いただけます。
一般・大学生/600円(団体300円)
高校生以下無料
ホームページ
○国立科学博物館 www.kahaku.go.jp
問い合わせ
○03－5777－8600（ハローダイヤル）
主　催　○国立科学博物館
協　力　○神奈川県立生命の星・地球博物館